

# 近江夢幻 vol.1

今年、五十回の大きな節目を迎える当会では、近江国（滋賀県）を舞台とした作品を集め、「近江夢幻」と題してご覧いただきます。

## 狂言 舟渡智 ふなわたしむこ

祝儀の酒樽をかつぎ、舅のもとへ智入りに出掛けた智は、大津松本で渡し舟に乗ります。酒樽に目をつけた船頭から酒を所望され、始めは智も断るものの、あの手この手でねだられ、やむなく吞ませます。やがて舅の家に着いた智は姑に土産の酒樽を渡し、舅の帰宅を待っている…。

## 能 望月 もちづき

題名の『望月』とは、作品の終盤で討ち取られる敵・望月秋長の事です。

主君・安田莊司友治を望月秋長に討たれた小沢刑部友房は、近江国守山宿で甲屋という宿屋を営んでいます。そこへ信濃国より都に上る主君の妻と遣児花若が宿を借ります。主従三人は思いがけない再会を喜ぶものの、互いの身の上を嘆き合います。更にそこへ都から信濃へ下る憎い敵、望月までも泊まり合わせます。これを好機と小沢は一計を案じ、望月に下向を祝う酒を勧めると、友治の妻を盲御前に仕立てて誑かせ、花若には八撥を披露させ、友房自身は獅子舞を舞い、酔いに眠気のさした望月を討ち取ります。シテ・ワキ・ツレ・子方・アイと、いづれの役にも見せ場のある、敵討物の大作です。

### 番組

お話

『望月』この手に汗握る人情ドラマ（三十分）

林望（作家・国文学者）

仕舞（観世流）

## 竹生島

ちくぶしま

坂 賀子

## 兼平

かねひら

観世 喜正

## 鐘之段

かねの段ん

観世 喜之

狂言（和泉流）

## 舟渡智

ふなわたしむこ

シテ 野村 万作

アド 野村 裕基

小アド 野村 萬斎

後見 月崎 晴夫

能（観世流）

## 望月

もちづき

シテ 坂 真太郎

子方 坂 瞳子

ツレ 永島 充

ワキ 宝生 常三

アイ 高野 和憲

笛 杉 信太郎

小鼓 大倉源次郎

太鼓 亀井 広忠

地頭 観世 喜正

主後見 奥川 恒治

### 終演予定 午後4時

上演中の撮影・録音は固くお断り致します。未就学児のご入場はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。やむを得ぬ事情により、出演者・演目等に変更が生じる場合は何卒ご了承下さい。

令和5年 10月29日(日) 午後1時開演(正午開場)

千駄ヶ谷 国立能楽堂 151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-18-1

入場料 正面 : 8,500円  
脇・中正面 : 6,000円  
学生GB席 : 2,500円

今後の状況により、感染防止対策にご協力頂く場合もございます。

前売開始

8月18日(金)

入場券のお求めは主催者または下記へ

Confetti (カンフェティ) ... 観劇ポータルサイト

WEB予約 <http://confetti-web.com/shinsokai>

電話予約 0120-240-540 (受付時間 平日 10:00~18:00)



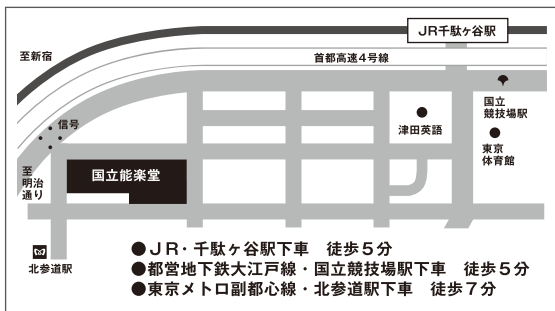
主催 眞双会 〒110-0003 東京都台東区根岸5-11-5 TEL 03-3873-5404 FAX 03-3873-5635

<http://shinnohsho.net/>  
[info\\_shinnoh@yahoo.co.jp](mailto:info_shinnoh@yahoo.co.jp)  
郵便振替口座 00160-9-606000 眞双会



### 坂 真太郎 (ばん しんたろう)

能楽師シテ方観世流。昭和47年生。坂 真次郎の長男。三世 観世喜之師に師事。公益社団法人 観世九草会会員。公益社団法人 能楽協会 東京支部 常議員。一般社団法人 日本能楽会会員(重要無形文化財能楽総合保持者)。東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。安宅賞を受賞。昭和50年の初舞台以来、これまでに『石橋』『猩々乱』『道成寺』等を披露。平成15年 皇居・桃華楽堂で御前演奏。台東区アートアドバイザー・たいとう観光大使。



- JR・千駄ヶ谷駅下車 徒歩5分
- 都営地下鉄大江戸線・国立競技場駅下車 徒歩5分
- 東京メトロ副都心線・北参道駅下車 徒歩7分



幽玄の世界

囃子が誘う、

この国の佳き伝統とともに

## 宮本卯之助

株式会社 宮本卯之助商店  
創業文久元年 太鼓・神輿・祭礼具 製造販売  
[www.miyamoto-unosuke.co.jp](http://www.miyamoto-unosuke.co.jp)